

COPYRIGHT © Hangzhou EZVIZ Software Co, Ltd. 禁・無断複製。

文章、画像、図表を含むすべての情報は、Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd. (以下、「EZVIZ」とする) の所有するものとします。本ユーザーマニュアル (以下、「本マニュアル」とする) は、EZVIZの事前の書面による許可なく、部分的または全体的にかかわらず、再生産、変更、翻訳または配布できないものとします。特に規定されていない限り、EZVIZは、明示の有無によらず、本マニュアルに関しての補償はおこないません。

このマニュアルについて

本マニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像およびその他すべての情報は説明のみを目的としています。本マニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で通知なく変更されることがあります。最新版は、EZVIZ™ Webサイトを参照してください (<http://www.ezviz.com>)。

改訂記録

ニューリリース - 2026年1月

商標に関する確認

EZVIZ™, などのEZVIZの商標およびロゴは、さまざまな国や地域におけるEZVIZの所有物です。Apple および Apple ロゴは、Apple Inc. の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。App Store は Apple Inc. のサービスマークであり、米国およびその他の国で登録されています。Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。

HDMI™ HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI Trade dress、および HDMI ロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

法的免責事項

適用法により許容される範囲内で、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合やエラーを含め、そのままの形で提供されるものとし、EZVIZでは、明示の有無によらず、一切の保証 (性能、品質、特定の目的に対する適合性および第三者の権利非侵害を含みますが、これらに限定しない) を行いません。EZVIZ およびその取締役、役員、従業員または代理人は、本製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データや文書の損失に関する損害を含む特別、必然、偶発または間接的な損害に対して、たとえEZVIZ がそれらについて通知を受けていたとしても、一切の責任を負いません。

適用法で認められる最大限の範囲において、いかなる場合も、すべての損害に対するEZVIZの責任総額は、本製品の当初の購入価格を超えないものとします。

EZVIZは、以下に起因する製品の中断またはサービスの終了の結果から生じる人身傷害または財産上の損害に対して一切の責任を負わないものとします。A) 不適切なインストールまたは要求以外の使用、b) 国または公共の利益の保護、c) 不可抗力、d) ご自身または第三者 (第三者の製品、ソフトウェア、アプリケーションなどの使用を含むが、これらに限定されない) に起因するもの。

インターネットアクセスを伴う製品に関して、当該製品の一切の使用は、お客様自身の責任によるものとします。EZVIZは、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて、EZVIZは適宜技術サポートを提供します。監視法やデータ保護法は、法域によって異なります。本製品のご使用前に、使用地の裁判管轄地域におけるすべての関連法を確認して、必ず適用法に準拠するように利用してください。本製品が不正な目的で使用された場合、EZVIZは責任を負わないものとします。

上記と適用法における矛盾がある場合については、後者が優先されます。

目次

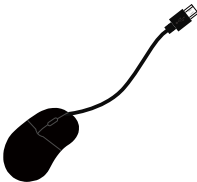
概要	1
1. パッケージ同梱物	1
2. きほん	1
EZVIZ アプリの入手	4
ハードドライブをインストール	4
システム配線	9
ハブの電源を入れる	9
ハブをネットワークに接続	11
オプション A:4G セットアップ	11
オプション B:有線設定	11
オプション C:Wi-Fi 設定	11
EZVIZ にハブを追加	12
EZVIZ デバイスをハブに接続	12
1. 準備	12
2. EZVIZ デバイスを接続	13
EZVIZ アプリの操作	14
1. 詳細ページ	14
2. 設定	15
ビデオ製品使用イニシアチブ	16

概要

1. パッケージ同梱物



ワイヤレススマートホームハブ（×1）
（以下「ハブ」とする）



マウス（×1）



電源アダプタ（×1）



16CHモデル用: ねじキット（×2）
8CHモデル用: ねじキット（×1）



規制情報（×1）



クイックスタートガイド（×1）

① 電源アダプタの外観は、お買い上げの製品と異なることがあります。

2. きほん



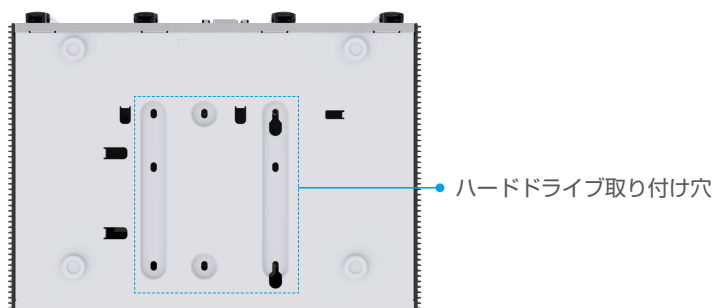
アンテナ（×4）

電源ボタン/LED
インジケータ *

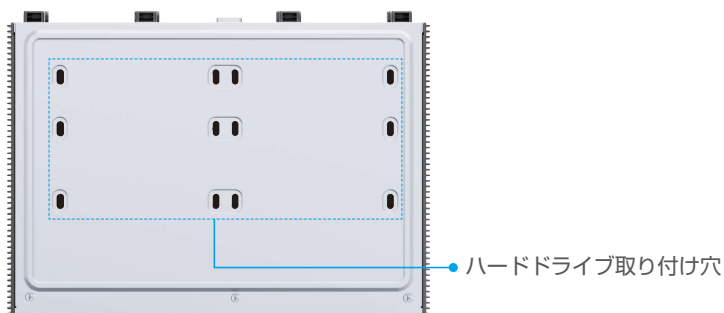
名称	説明
電源ボタン	・ 短く押してハブをオンにします。 ・ 3秒以上長押しすると、ハブの電源が切れます。
LEDインジケータ	● 緑色で点灯: ハブは正常に動作しています。
	●●●● 速く点滅（赤）: ハブエラー。
	●●●● 赤色で点灯: ハブの電源を入れるか、工場出荷時の設定に戻しています。
	●●●● 高速点滅ブルー: 接続されたデバイスがないか、ハードドライブが初期化されていません。
	●●●● ゆっくり青で点滅: ネットワーク構成またはデバイスのバインディングを実行中です。

- ① ベースプレートとリアパネルのレイアウトはモデルによって異なります。以下の表を参照して、購入したハブを確認してください。
- ・ エントリーレベルモデル：8CH
 - ・ 標準モデル：8CH 4G, 16CH, 16CH 4G

モデル	8CH	8CH 4G	16CH	16CH 4G
VGA出力ポート	1	1	1	1
HDMI™出力ポート	1	1	1	1
LAN ポート	1	1	2	2
アースネジ	1	1	1	1
音声入力(3.5mm)	1	1	1	1
音声出力(3.5mm)	1	1	1	1
リセット穴	1	1	1	1
Nano SIMカードスロット	×	1	×	1
電源入力ポート	1	1	1	1
USB-A出力ポート	1	1	1	1

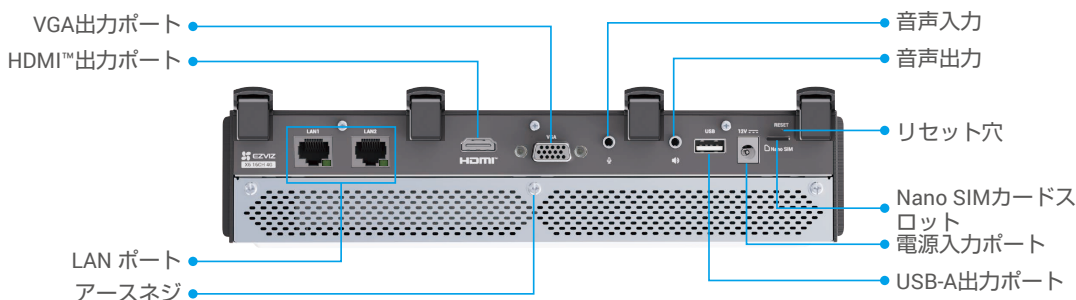


エントリーレベルモデルのベースプレート



標準モデルのベースプレート

① ポートと説明は、参考として16CH 4Gモデルに基づいています。ハブの外観は、購入した実物に準じます。



背面パネル

名称	説明
VGA出力ポート	VGAケーブル（別売）を使用してモニターに映像を出力します。
HDMI™出力ポート	HDMI™ケーブル（別売）を使用してモニターに高精細な映像と音声を出力します。
LAN ポート	ハブをルーターまたはスイッチに接続し、イーサネットケーブル（別売）でネットワークにアクセスします。
アースネジ	接地線をこのネジに接続して静電気による損傷を防止してください。
音声入力(3.5mm)	マイクまたはその他の音声入力デバイス(別売)を接続します。
音声出力(3.5mm)	スピーカーまたはその他の音声出力デバイス（別売）を接続してください。
リセット穴	ピン（付属していません）を挿入して7秒間押し続けると、ハブが工場出荷時の設定に戻ります。
Nano SIMカードスロット	4Gモバイルネットワーク接続のために、ナノSIMカード（別売）を挿入してください。
電源入力ポート	ハブを電源アダプター（16CHの場合はDC12V 2.5A、8CHの場合はDC12V 2A）を使用して電源コンセントに接続してください。
USB-A出力ポート	マウス（同梱）や外部ストレージ（別途購入）などのUSBデバイスを接続してください。

EZVIZ アプリの入手

1. アプリをダウンロードする前に：
 - ・アプリがすでにインストールされている場合は、アプリストアで更新を確認して最新バージョンであることを確認してください。
 - ・アプリがインストールされていない場合は、以下の手順に従ってダウンロードしてください。
1. 携帯電話をWi-Fiネットワークに接続します（推奨）。
2. App StoreまたはGoogle Play™で「EZVIZ」を検索してEZVIZアプリをダウンロードしてください。
3. EZVIZアカウントを登録し、アプリにログインしてください。



ハードドライブをインストール

1. ハブを安定した平らな面に置き、ハブが完全に電源から切断されていることを確認してください。

エントリーレベルモデル

1. 図に示すように、背面パネルの3本のネジを緩めてください。

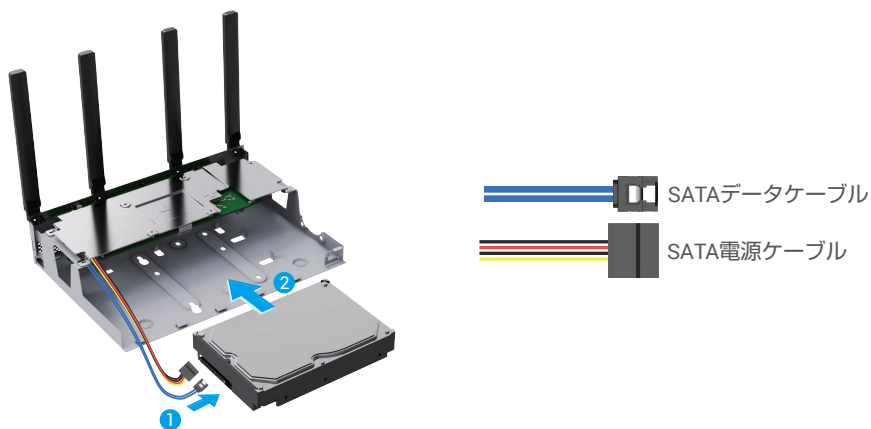


2. 矢印の方向にケースを少し引っ張り、ケースを取り外してください。

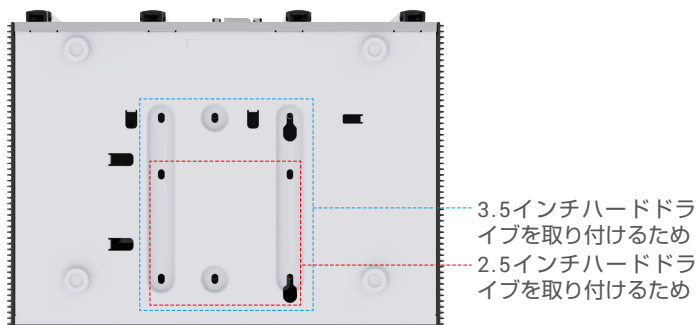


3. ハードドライブの7ピンSATAデータポートにSATAデータケーブルを挿入し、次にハードドライブの幅広い15ピンSATA電源ポートにSATA電源ケーブルを挿入してください。次に、3.5インチハードドライブ（別途購入）をベースプレートに取り付けます。

- ①
- 異なるモデルは異なる数のハードドライブをサポートします。16CHモデルは最大2台のハードドライブをサポートし、8CHモデルは1台のハードドライブをサポートします。
 - 購入するモデルによって、ハードドライブの実際の外観は異なる場合があります。
 - 原則として、高性能NASディスクおよびエンタープライズディスクはサポートされていません。



4. ハードドライブをベースプレートに付属のネジで固定してください。

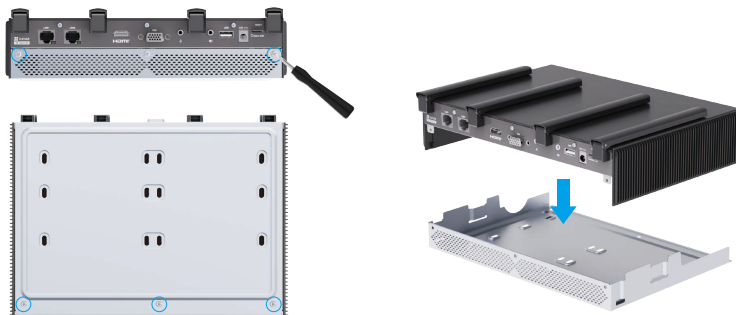


5. ケースをしっかりと閉じてネジで固定してください。



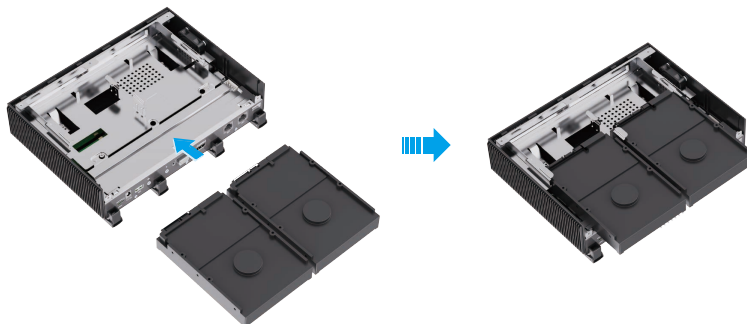
標準モデル

1. 図に示すように、ベースプレートの5本のネジを緩めて、ベースプレートをハブから分離してください。

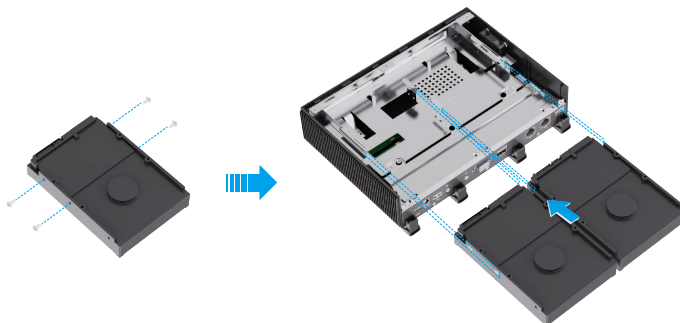


2. 表示されているようにスロットにハードドライブ（別途購入）を挿入してください。（この段階ではドライブを完全に押し込まないでください。ケーブル接続のための余裕を残してください）

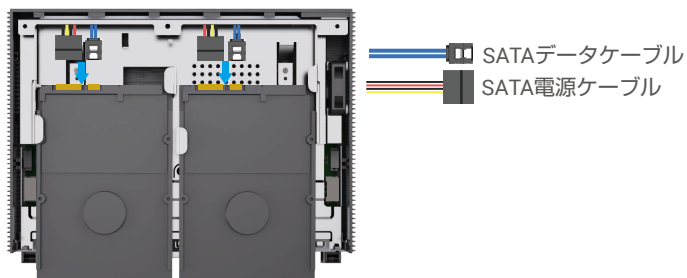
- ① ・ モデル別ドライブ容量：16CHモデルには最大2台のドライブ、8CHモデルには1台のドライブ。
- ・ 実際のドライブの外観はモデルによって異なる場合があります。
- ・ 高性能NASおよびエンタープライズドライブはサポートされていません。



- ① 薄型ドライブ用： 設置前に、両側に4本のネジ（BUNC6-32×4、別途購入）を取り付けて、高さを調整し、適切にフィットさせてください。次に、指示された方向にドライブをスロットに差し込んでください。



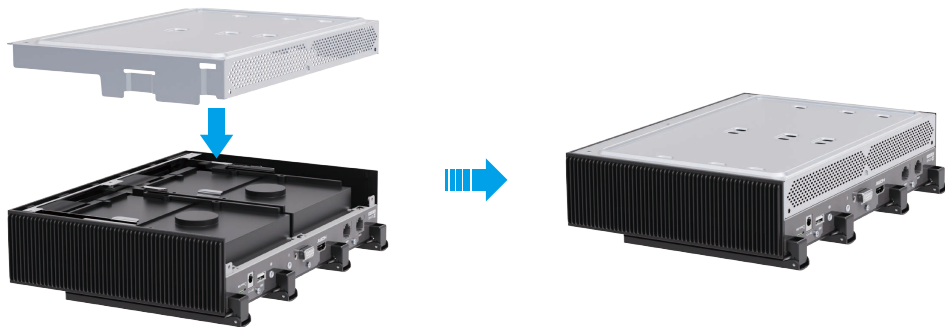
3. ハードドライブの7ピンSATAデータポートにSATAデータケーブルを挿入し、次にハードドライブの幅広い15ピンSATA電源ポートにSATA電源ケーブルを挿入してください。



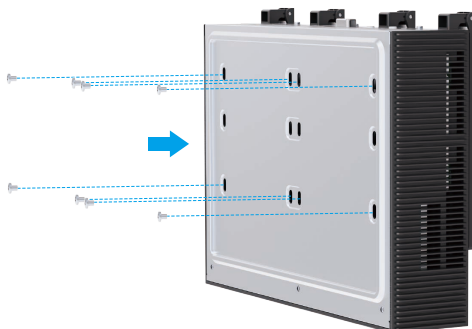
4. ハードドライブをスロットに完全に押し込んでください。



5. ベースプレートを取り付けてください。



6. ハードドライブをベースプレートに付属のネジで固定してください。ハードドライブとベースプレートの穴が一致していない場合、HUBを垂直に傾けてLEDインジケーターを下を向いて、ベースプレートをあなたに向け、穴を一致させ、ネジを締めます。



- i** ハードドライブの異なるモデルやサイズによって、取り付け穴の位置が異なります。取り付けには以下の図を参照することをお勧めします。



2.5インチハードドライブを取り付けるため



3.5インチハードドライブを取り付けるため

7. 図の5本のネジを挿入して締め、ベースプレートを固定してください。



システム配線

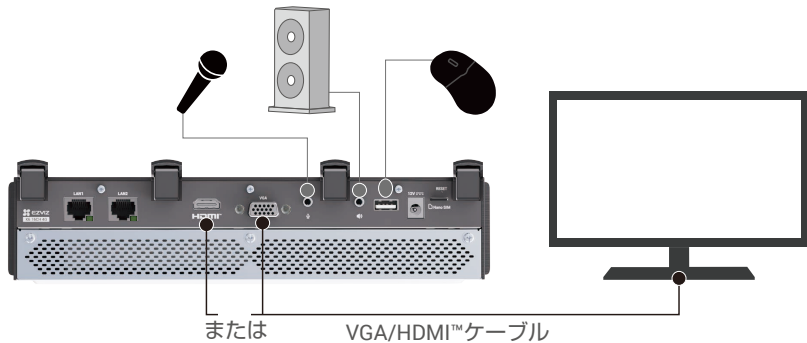
1. モニターの接続:

ハブをHDMI™ケーブルまたはVGAケーブル（いずれも別売）を使用してモニターに接続してください。

2. 周辺機器の接続:

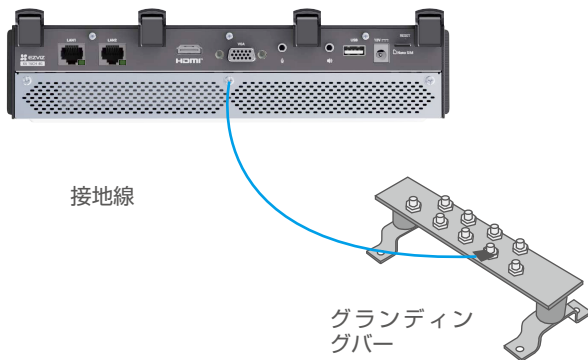
マウスと音声入出力デバイス（マイクやスピーカーなど）をハブに接続してください。

- ❗ 電磁干渉の考慮: ハブのアンテナによる電磁干渉が音声信号に影響を与えないようにするため、マイク、スピーカーおよびそのケーブルをアンテナからできるだけ遠ざけてください。



ハブの電源を入れる

1. 接地ネジを接地バーに接地線（別売）を通して接続してください。

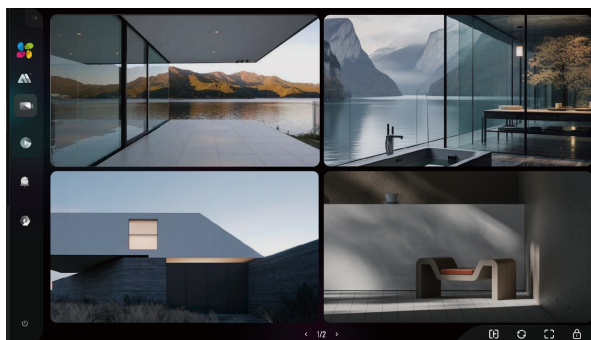


2. ハブを電源ケーブルを使用してコンセントに接続してください。

- ❗ ハブは電源に接続されると自動的に起動します。
- ・ 電源供給を切断するには、デバイスから電源コネクタを抜いてください。



- ローカルページのウィザードに従って、以下の操作を完了してくださいシステム言語とタイムゾーンを設定し、ログインパスワードまたはジェスチャーパターンを作成し、ハードドライブを初期化してください。
- セットアップウィザードが完了すると、Hubのローカルページが表示されます。



アイコン	説明
	インテリジェント録画検索インテリジェント分析（例：ペット検出、人型検出、車両検出など）に基づいて録画を迅速に検索可能にします。デバイス、日付、またはイベントタイプで検索を絞り込むことができます。
	録画。録画映像を確認し、ペット検知、人型検知、車両検知などの要約されたイベントを素早くスキャンできます。
	ライブビュー。ローカルページでライブカメラフィードを直接表示します。
	メッセージシステムアラートとイベントトリガーを表示します。デバイス、日付、またはイベントタイプでイベントをフィルタリングし、ここで日報を表示できます。
	設定。システム設定を表示または構成し、カメラ、ストレージ、システムパラメータを含みます。
	ハブをシャットダウンまたは再起動してください。 ① デバイスを長期間使用しない場合は、アダプターを電源コンセントから抜いてください。
	分割画面リアルタイム監視のために単一チャンネルとマルチチャンネルの表示レイアウトを切り替えます。
	ツアーカメラチャンネル間の自動的な順次切り替えを可能にし、循環監視を行います。
	全画面。選択したカメラチャンネルを切り替えて、集中監視のために画面全体を占有します。
	ロック。監視中の誤操作を防ぐために、現在のページレイアウトまたはカメラチャンネルの手動ロックを可能にします。

ハブをネットワークに接続

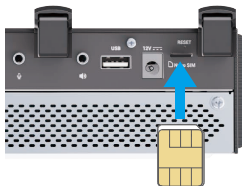
カメラを4G、有線またはWi-Fiネットワークに接続し、EZVIZアプリに追加してください。

- ・4G接続：Nano SIMカードで4G接続を有効化。["オプションA：4Gセットアップ"](#)を参照してください。
- ・有線接続：ハブをルーターに接続する。["オプションB：有線設定"](#)を参照してください。
- ・Wi-Fi設定：Wi-Fi設定を構成する。["オプションC：Wi-Fi設定"](#)を参照してください。

i ネットワーク優先順位：有線ネットワーク/Wi-Fi > 4G。

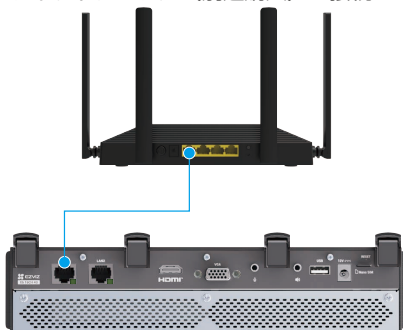
オプション A:4G セットアップ

（8H 4Gおよび16CH 4Gのみ）図に示すように、金属面を上にして、切り欠きがスロットに合うようにNano SIMカードをNano SIMカードスロットに挿入してください。



オプション B:有線設定

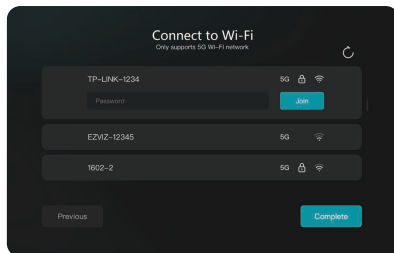
ハブのLANポートをルーターにイーサネットケーブル（別途購入）で接続してください。



オプション C:Wi-Fi 設定

ハブのローカルページでWi-Fiに接続してください。初回使用時は、ローカルページのウィザードに従ってハブをWi-Fiネットワークに接続してください。

1. 「設定 -> ネットワーク構成」に移動し、「ワイヤレス接続」を選択してください。
2. ネットワークに接続するためにWi-Fiパスワードを入力してください。



EZVIZ にハブを追加

1. EZVIZアプリにログインしてください。
2. ホーム画面で、右上の「+」をタップしてQRコードスキャンページに移動します。
3. クイックスタートガイドの表紙またはハブ本体にあるQRコードをスキャンしてください。
4. EZVIZアプリのウィザードに従ってハブを追加してください。



① ハブのローカルページでQRコードを取得することもできます設定->デバイス情報

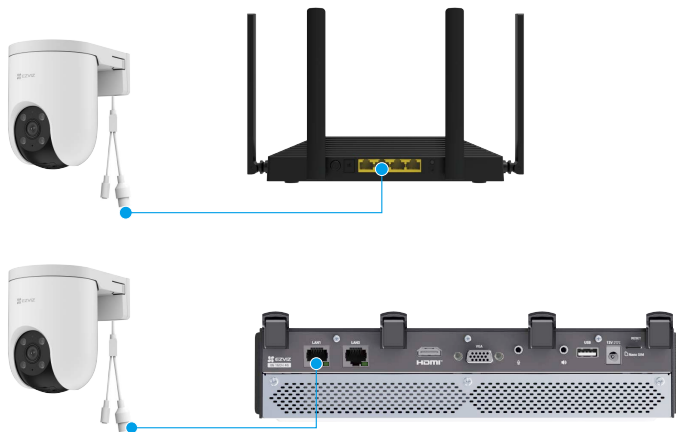
EZVIZ デバイスをハブに接続

EZVIZのビデオ製品（ネットワークカメラ、スマートロック、ドアベルなど）をHubに連携させてライブ映像を表示できます。

1. 準備

- **有線接続** EZVIZカメラのイーサネットポートとハブのLANポート、またはハブと同じルーターをイーサネットケーブル（別途購入）で接続してください。

① 有線接続はイーサネットポートを備えたEZVIZデバイスのみ対応しています。ここではEZVIZカメラを例として取り上げます。



- **ワイヤレスバインディング** EZVIZデバイスの電源を入れ、工場出荷時の設定に戻してください（詳細はEZVIZデバイスの取扱説明書をご参照ください）。

① EZVIZデバイスとハブの距離が5メートルを超えないようにしてください。

2. EZVIZ デバイスを接続

ハブのローカルページを介してデバイスをバインド

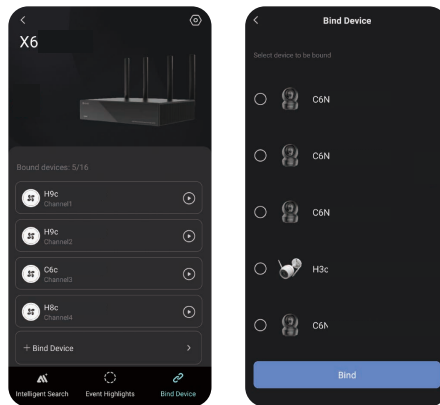
1. ハブのローカルページにアクセスし、「」をクリックし、「+」をクリックしてください。
2. ハブは自動的に近くのEZVIZデバイスを検索し、リストに表示します。
3. ターゲットデバイスを選択し、「バインド」をクリックしてください。デバイスは自動的にハブに接続されます。

- ① デバイスがすでにEZVIZアプリに追加されている場合は、デバイスの検証コードを入力してバインディングを完了してください。（詳細については、EZVIZデバイスのユーザーマニュアルを参照してください。）

EZVIZアプリでデバイスを連携

- ① EZVIZデバイスをEZVIZアプリのアカウントに追加していることを確認してください。

1. EZVIZアプリにログインしてください。
2. ハブの詳細ページに入り、デバイスをバインドするインターフェースで「+ デバイスをバインド」をタップします。システムは自動的にEZVIZアカウント内のEZVIZデバイスを検索し、リストに表示します。
3. 対象デバイスを選択し、アプリで「バインド」をタップしてください。デバイスは自動的にハブに接続され、デバイス接続ページに表示されます。



EZVIZ アプリの操作

① アプリケーションのインターフェイスは、バージョンアップに伴い変更される場合があります。

1. 詳細ページ

EZVIZアプリを起動すると、Hubの詳細ページが以下のように表示されます。
ここで必要に応じて接続されたデバイスを管理できます。



名称	説明
設定	アイコンをタップしてデバイスの設定を表示または変更します。
チャンネル	接続されているすべてのチャンネルのリストを表示します。
デバイスをバインド	タップしてデバイスを検索して接続します。
インテリジェント検索	インテリジェント分析（例：ペット検出、人型認識、車両認識）に基づいて録画を迅速に検索可能にします。ユーザーはカメラ、日付、またはイベントタイプで検索を絞り込むことができます。
イベントハイライト	タグの形式でイベントとその発生時刻を表示します。対応する映像を表示するにはタップしてください。

2. 設定

ハブのホームページで、右上のアイコンをタップして設定ページに入り、以下のパラメーターを設定できます。

パラメータ	説明
名称	ここでデバイス名を表示するかタップしてカスタマイズできます。
メッセージ通知	デバイスメッセージとEZVIZアプリ通知を管理できます。
記録リスト	ここで記録モードを選択し、記録媒体の容量、使用済みスペース、空きスペースを確認できます。
プライバシー設定	暗号化パスワードで、ビデオを暗号化できます。
デバイス情報	ユーザガイドなどのデバイス情報を確認することができます。
詳細	デバイス認証を有効化/無効化する。
デバイスを再起動する	タップするとデバイスが再起動します。
デバイスを削除	タップすると、EZVIZアプリからデバイスが削除されます。

① デバイスのさらなる詳細については、www.ezviz.com/jpを参照してください。

ビデオ製品使用イニシアチブ

親愛なるEZVIZユーザーたち

テクノロジーは私たちの生活全般に影響を与えています。将来を見据えたテクノロジー企業として、私たちは技術が効率と生活の質を向上させる役割をますます認識しています。同時に、その不適切な使用がもたらす潜在的な害についても認識しています。例えば、映像製品は現実的で完全かつ明確な画像を記録できるため、事実を表現する上で大きな価値を持ちます。しかしながら、映像記録の不適切な配布、使用、および／または処理は、他人のプライバシーや正当な権利・利益を侵害する可能性があります。

EZVIZは善意を目的とした技術の革新を目指し、本書では、すべてのユーザーがビデオ製品を適切かつ責任を持って使用することを強く推奨し、これによって、関連する慣行や使用が、適用法規に準拠し、個人の利益や権利を尊重し、社会的道徳性を促進する積極的な環境を共同で創造することを目指します。

以下に、EZVIZのイニシアチブをご確認ください。

1. 各個人は合理的なプライバシーの期待を有しており、映像製品の使用はそのような合理的な期待と矛盾すべきではありません。したがって、公共の場にビデオ製品を設置する際には、監視範囲を明確にする警告通知を適切かつ効果的な方法で表示する必要があります。非パブリックエリアについては、利害関係者の同意を得た上でのみ映像製品を設置すること、他者の知らないうちに非常に見えにくい映像製品を設置しないことを含め、関係者の権利利益を慎重に評価するものとする。
2. ビデオ製品は、特定の時間と空間内での実際の活動を客観的に記録します。ユーザーは、自身をビデオ製品で保護する際に、他人の肖像権、プライバシー、その他の法的権利を侵害しないよう、あらかじめこの範囲に関わる人物と権利を合理的に特定する必要があります。お使いのカメラで音声録画機能を有効にすると、会話を含む音声監視範囲内でキャプチャーされます。音声録画機能をオンにする前に、必要性和合理性を十分に理解するために、監視範囲内の潜在的な音源に関する包括的な評価を強く推奨します。
3. ビデオ製品は、使用中にユーザーの選択した製品機能に基づき、実際のシーンから音声や視覚データ（顔画像などの生体情報を含む可能性あり）を継続的に生成します。このようなデータは、利用または処理して使用することが可能です。ビデオ製品はあくまで技術的なツールであり、データの合法的かつ適切な使用を導く法的・道徳的基準を人間的に実践することはできません。重要なのは、生成されたデータを管理・使用する人々の方法と目的です。したがって、データ管理者は適用される法令を厳守するだけでなく、国際条約、道徳基準、文化的規範、公序良俗などの非強制ルールも十分に尊重する必要があります。また、プライバシーや肖像権等の合理的な利益を保護することを常に優先すべきである。
4. ビデオ製品によって継続的に生成される映像データには、さまざまな関係者の権利や価値その他の要求が含まれています。したがって、データセキュリティを確保し、製品を悪意のある侵入から守ることが非常に重要です。すべてのユーザーおよびデータ管理者は、製品とデータのセキュリティを最大限に高め、データ漏洩、不適切な開示または誤用を避けるため、アクセス制御の設定、ビデオ製品が接続される適切なネットワーク環境の選択、ネットワークセキュリティの確立と継続的な最適化を含む（ただしこれらに限定されない）すべての合理的かつ必要な措置を講じるものとしします。
5. ビデオ製品は社会の安全性向上に大きく貢献しており、日常生活のさまざまな面で引き続き積極的な役割を果たすと信じています。これらの製品を悪用して人権を侵害したり、違法な活動を行ったりするいかなる試みも、技術革新と製品開発の価値の本質に反します。すべてのユーザーがビデオ製品の使用を評価および監視するための方法や規則を確立するようお勧めし、これらの製品が常に正しく、慎重に、善意をもって使用されることを保証します。